



▶渋川駅長、お香女会の皆さん  
とSLぐんま伊香保号をお出迎え

間もなく新年度がスタートします。新未来創造・育都実現に向けて、「SL／ELぐんま伊香保号」のよう力強く前進します。

大正10年に開業した渋川駅の100周年を記念して進めてきた「駅前広場整備事業」も順調に進んでいます。また、2月には、未来の公共交通「自動運転バス」の実証実験も一般市民を乗せて行われました。

2月17日、JR高崎駅と渋川駅の間に、初めて「SL／ELぐんま伊香保号」が運行されました。午前10時過ぎに、竹久夢二の美人

トーンネルを抜けて、街ににぎわいが戻ってきました。者天国も5年ぶりに復活する予定です。長いコロナのトンネルを抜けて、街ににぎわいが戻ってきました。

今年は、駅前通りの歩行者でにぎわいました。当日は、駅前広場でも記念のイベントが開催され、記念硬券への入鋏体験や子ども駅長制服着用体験のか、飲食や射的、こけし絵付け体験などのブースが出店し、約4000人の人出でにぎわいました。

画「黒船屋」を描いたヘッドマークを付けたSLのC61が、黒煙を上げながらホムに入つてくると、伊香保温泉の女将の皆さん「お香女会や多くの市民の皆さんが歓迎の横断幕や小旗を振つて迎えました。



## 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館(面積3215)

### 美術の小窓

#### 《題名不祥》

桑原 巨守 作  
制作年不祥  
縦38.3cm×横27.0cm  
素材:紙、コンテ



桑原巨守(1927-1993)は、自然讃美をテーマとし、具象彫刻の世界でその表現を探求した作家ですが、デッサンも多く遺しています。彫刻家ならではの力強い線は、描かれた人物の存在感や息づかいを伝えてくれている様です。

この作品は、3月31日(日)まで市役所第二庁舎1階回廊の北東の壁面で展示しています。

《イベント情報》 3月3日(日)オープン!

会場	展示内容	展示期日など	観覧料
常設展示室	桑原巨守彫刻作品	休館日を含む午前8時30分～午後8時	無料
企画展示室	開館記念展「渋川を愛でる美術展2024」	3月3日(日)～31日(日)	

■開館時間 午前10時～午後5時

■休館日 火曜日

#### 地域おこし協力隊 おすすめスポット — Vol.36 (終) —



こんにちは！これまで3年間、毎月おすすめスポットをご紹介していましたが、協力隊卒業に当たり、今回でこのコーナーは最後となります。

5年前、1人で渋川にやってきた私にとって、「いつも広報見てるよ」と声を掛けてくださることが励みになっていました。そんな私が最後にご紹介するおすすめスポットは、素敵な人がいっぱいの『渋川市』です！温かくて、優しい皆さんいる渋川市、大好きです！今まで見てください、ありがとうございました！

